



JCbase
Japan Culture Base

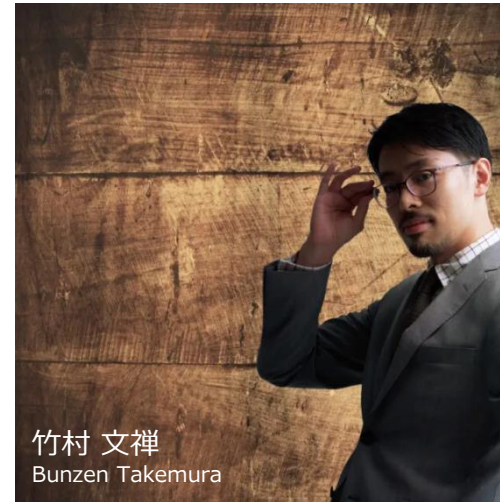
Annual Report 2021

一般社団法人 日本伝統文化協会 第4期 事業報告書

日本文化を次世代へ 伝統と革新

- 2 代表者メッセージ
- 3 Topics 1 学生ボランティアの参加
- 4 Topics 2 新規オンラインコンテンツの発信
- 5 Topics 3 シェアオフィス x 伝統文化イベント
- 6 ご紹介させていただいたみなさま
- 7 財務会計報告
- 8 団体概要

代表者メッセージ



竹村 文禅
Bunzen Takemura

日常の中に息づく 伝統文化

日本には多くの素晴らしい伝統文化が存在しています。しかしながら、“伝統”が、日常生活とはかけ離れた存在になってしまっているのもまた事実ではないでしょうか。大切なのは今生きているこの世界、仕事、日常の中に伝統文化が息づいていることであると私は考えています。茶の湯を広めた千利休が21世紀に生まれていれば、どう行動し、何を生み出すのでしょうか。

無形のレガシーを 次世代へ

2021年には2度目の東京五輪が開催されました。1964年の第1回は、社会インフラの整備が急速に進展し、高度経済成長時代の礎となりました。2回目の五輪はコロナ禍での開催となりましたが、次世代に継承すべきは、無形の遺産（レガシー）なのだろうと思います。

現代そして未来において、伝統文化が持つ価値をどのように見出し、次代に継承していくべきか、当協会ではイベントや媒体等あらゆる機会を通じてその実現に向けた事業活動を行っていきたいと考えています。この達成には、旧来からの単なる承継にとどまらず、伝統文化が本来持っている本質的な価値を、現代および未来の生活者の視点や企業人としての視点など、様々な視点から捉え直し、伝えていくことが求められるでしょう。我々はこれを伝統文化の“リブランディング”と表現しています。

伝統文化を事業領域としながらも「文化 x ICT」を標榜し、現代だからこそICTの力を最大限に活用するとともに、志を共有できる個人や企業・団体の皆様と、関係を構築しながらこの実現を目指していきます。

Topic 1

学生ボランティアの参加

プロボノメンバーが主体の団体において、有志の参加者は大変貴重です。今年度は当協会ですべてとなる大学生のボランティアが参加してくれました。今後も学生と協会との接点を増やし、次世代への文化の継承に繋げていきます。

コロナ禍での学生生活が ボランティア参加の契機に

コロナ禍において、大学生生活を向かえることになった学生は、授業のみならず友人や校外での交流もオンラインを強いられることになりました。もちろんネガティブな側面が大きい状況ではありますが、それを契機として、今まで経験したことのない取り組みやチャレンジに一步を踏み出した方も多かったのではないのでしょうか。

当協会にボランティアとして参加することになった大学生も、海外留学を控えた大学生活において学びを深めるため、自らが興味のある文化政策に関わるボランティアを探していたとのこと。

能動的な学びの姿勢で プロボノ並の活躍

プロボノとは違い、協会の事業活動における専門的なスキルを持ち合わせているわけではありませんでしたが、オンライン中心となっている事業活動下においては、クラウドネイティブ世代はスムーズに適応することができたようです。能動的な学びの姿勢をもって、協会の様々な事業をサポートしてくれました。

特に、自ら伝統文化の興味関心を広げ学びにも繋がるオンライン番組のMCは、登壇者との事前調整から企画の打ち合わせ、当日の進行までこなし、協会の発信事業に大いに貢献してくれました。その姿勢は、海外留学の学びにも大いに活かされることでしょう。

Topic 2

新規オンラインコンテンツの発信

トライアル期間を経て、歌舞伎や文楽などの観劇の楽しみ方を初心者にもわかりやすい切り口でお伝えする「お芝居トークラジオ」を新たなオンラインコンテンツの配信としてスタートしました。

音声を中心とした ラジオ形式の配信

歌舞伎や文楽など、全国にいくつかの場所に、主要な芝居小屋がありライブで足を運んで楽しんでいる人は日本人にも多くはありません。

一方で歌舞伎など海外からの認知度も高く日本人にも興味関心を持っている人も多くいるのもまた事実です。

そのような興味関心層に向けて、コロナ禍において劇場も自粛状況が続く中、協会の新たな事業としてオンラインによる音声を中心としたラジオ形式の解説番組をスタートしました。

楽しみ方の切り口紹介を導入に、翌月の歌舞伎座や国立劇場などのおすすしめ演目を紹介する形で、月1回の配信を行っております。

専門家の解説に加え 初心者の視点で伝える

イヤホンガイド社の専門家視点での解説に加え、観劇初心者の視点を交えて伝えることで、初心者の立場の視聴者にもわかりやすい内容となっています。

オンライン番組アイキャッチ

Topic 3

ワークスタイリング x 伝統文化イベント

三井不動産株式会社が運営する法人向けシェアオフィス、レンタルオフィスのワークスタイリングにおいて、当協会とのコラボレーションイベントとして「茶道アイデアソン」を実施いたしました。

サテライトオフィス 会員企業向けのイベント

全国150拠点、会員企業数800社、会員数24万人を超える日本最大級の他拠点型サテライトオフィスであるワークスタイリングにおいて、会員企業の従業員様向けに当協会理事を講師役として茶道アイデアソンを実施いたしました。



お茶文化をアップデート 茶道アイデアソン

日本の伝統文化である茶道には、おもてなしの精神や侘び寂びなど、様々な魅力があります。古くは、社交や政治のツールであったり、禅と関わりで精神性を追求する対象にもなってきました。お稽古対象のイメージもありますが、最近では茶道x瞑想といった新しい楽しみ方も出てきています。

そんな茶道の魅力を現代にアップデートし、ビジネスパーソンにとっての新しい価値や活用シーンを考えるアイデアソンを開催しました。茶道未経験でもお茶好きであればどなたでも参加歓迎ということで、ビジネス街にある八重洲にて実施でした。

ワークスタイリングのサードプレイスとしての空間がアップデートできそうなアイデアも出た有意義なアイデアソンになりました。

Online Live Talkでの情報発信

jcbase.netによる広報・発信事業

伝統文化を担い、次代に繋いでいく活動をされている方にフィーチャーし、取り組みや人となりを紹介する情報発信を行っています。本事業年度は、主に以下の方々をご紹介させていただきました。



伊賀焼 陶芸家
新学 様



遠州茶道宗家13世家元次女
小堀 宗翔 様



講師
一龍齋 貞奈 様



伊豆石文化探究会 会長
剣持 佳季 様



一般社団法人 日本麹クリエイター協会 代表理事
麹Style株式会社 代表取締役
鈴木 ひろみ 様

財務会計報告

収支予算書 2021年度（2021年10月1日～2022年9月30日）（単位：円）

科目	前年度予算額	当年度予算額	対前年度増減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①会費収入	404,388	401,806	▲ 2,582	
正会員費収入	150,000	130,000	▲ 20,000	
賛助会員費収入（個人）	0	0	0	
賛助会員費収入（法人）	0	0	0	
賛助会員費収入（Jcbase会員）	254,388	271,806	17,418	
②イベント収入	5,788	0	▲ 5,788	
参加費収入	5,788	0	▲ 5,788	
③企業・団体向け研修会収入	0	0	0	
研修会受託収入	0	0	0	
④WEB広告収入	0	0	0	
法人向け広告枠収入	0	0	0	
GoogleAdwords広告収入	0	0	0	
⑤雑収入	0	0	0	
普通預金利息	0	0	0	
⑥補助金等収入	0	0	0	
事業活動収入計	410,176	401,806	▲ 8,370	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	70,780	11,880	▲ 58,900	
会場借料費	0	0	0	
講師謝金	58,900	0	▲ 58,900	
レンタルサーバ使用料	11,880	11,880	0	
コンテンツ制作費	0	0	0	
②管理費支出	141,918	148,106	6,188	
給料手当支出	0	0	0	
役員報酬	0	0	0	
租税公課	70,000	70,000	0	
旅費交通費	0	0	0	
会議費	0	0	0	
業務委託費	0	0	0	
広報費	0	0	0	
通信費	18,000	18,000	0	
ドメイン使用料	1,518	4,766	3,248	
サーバセキュリティ対策費	2,400	2,400	0	
雑費		2,940	2,940	
交際費	50,000	50,000	0	
事業活動支出計	212,698	159,986	▲ 52,712	
事業活動収支差額	197,478	241,820	44,342	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
2. 投資活動支出				
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 投資活動収入				
2. 投資活動支出				
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	197,478	241,820	44,342	

団体概要

団 体 名
所 在 地
H P

一般社団法人 日本伝統文化協会
〒152-0002 東京都目黒区目黒本町2-17-17
<https://tjc-a.org/>

会 副 会 長
副 常 務 理 事
監 事

竹村 文禪
青木 美枝
高橋 裕
籠瀬 貴志

[アドバイザー]

上田 宗篁
梅若 幸子
小林 玄德
西田 典子

茶道 上田宗箇流 家元 若宗匠
Umewaka International 代表取締役
相国寺専門道場師家老大師
着物季刊誌『七緒』編集者

2021年10月現在。五十音。敬称略